



CONTENTS

- 1-トピックス 事業所見学会の「速報」を公開中です
- 2-私の提言 令和への改元を機に業務の棚卸を!
- 2-ルポルタージュ 第410回事業所見学会ルポ
- 3-3月の入会者紹介/教員公募/行事案内
- 4-行事案内/新規研究会の受付

発行 一般社団法人 日本品質管理学会
東京都杉並区高円寺南1-2-1 日本科学技術連盟東高円寺ビル内
電話.03 (5378) 1506 FAX.03 (5378) 1507
ホームページ: www.jsqc.org/

事業所見学会の「速報」を公開中です

事業・広報委員会 茨木 陽介

日本品質管理学会版の「大人の社会科見学」それが事業所見学会です。
みなさんも「見学」しませんか?

1. 「事業所見学会」とは?

学会ではおそらく唯一の「体験型」行事です。見学先は、品質管理で優れた取り組みをしている事業所（企業や施設）です。参加者の皆様には、五感をフル活用いただき、「現場」を体感いただきます。見学後は質疑の時間です。

通常の見学会では入ることのできない場所を見学できるケースもあり、さらに、受入れ企業の品質管理担当の社員が同行し、見学のガイドをして頂けることも多く、一般向けとは一味違います。

2. 学会のホームページで見学会の「速報」を公開中です

そんな「事業所見学会」ですが、学会のウェブサイトでは見学の模様を「速報」として、写真入りでレポートしています。本稿にサンプルを掲載しました。（画像が小さくて恐縮です）

速報では、「臨場感」を大切にしています。ご都合が合わず参加できない方や興味はあるが申込みを迷っている方がいらっしやると伺っています。そうした方が「疑似体験」でき

るよう、写真を多用し、読みやすい誌面を心がけています。



▲事業所見学会の「速報」
(ホームページの「行事案内」→事業所見学会の案内記事→「速報」リンクでご覧いただけます)

3. 「速報」の意義・目的

最近の報道はいわゆる「品質不祥事」が多く取り上げられており、クローズアップされています。一方で、日々真摯に品質に向き合い、高品質な製品やサービスを社会に提供し、貢献している企業や組織も数多く存在します。学会として、そうした企業や組織を訪問し、自らの目で見理解をし、「速報」や「ルポ」を通じて情報発信をすることは重要なことであると考えます。

また、見学を受け入れて下さる企業には、会員をはじめとした参加者に、貴重な「学びの機会」を提供い

ただいています。基本的にご厚意で成り立っている行事です。そうした背景から、なにかフィードバックできることはないかと考え、「速報」という形でまとめさせていただいております。見学会を通じ、品質管理の活動に自信を持っていただけると、幸甚です。

4. 見学会で得られるもの

就職すると、他の会社や業界を実際に見る機会は多くありません。見学会の良いところは色々な会社の現場を見ることができ、その会社の人や参加者と本音で話ができることです。

明日からの仕事ですぐに役立つ知識が得られる一方で、しばらく後になって実務上の課題に直面した時に、ふと思い出して役立つ知識も得られます。

感覚としては仕事での知識の引き出しが見学の度に増えているような状態です。実務者には役立つと思います。

そして、「学」の院生・先生方にも是非参加いただきたいと思います。特に院生のみなさんには、企業の空気にどんどん触れて、書籍やネットでは得られない現場感覚を感じ取っていただいて、研究をより実践的なものにしていただければと思います。

お一人様、大歓迎です。お待ちしております。

● 私の提言 ●

令和への改元を機に業務の棚卸を!

千葉工業大学 佐野 雅隆



令和最初のJSQCニューズを担当させていただくことになりました。改元にもなって、帳票の変更を含むシステムの改修などで大変な時期をお過ごしになった方もいらっしゃるかもしれません。また、充実した10連休をお過ごしになられたかもいらっしゃるかもしれません。平成最後の〇〇は聞き飽きるくらいに様々なところで繰返し使われ、事前事後の決定プロセスに関する報道も盛り上がっていました。

西暦に統一したほうが効率的だとい

う議論もあり、個人的には正しい一面もあると考えていました。一方で、短期的には効率的でないようにみえることも、ある程度の期間をおいて総点検をする機会となって、かえって効率がよくなるのかもしれないとも思えます。有名な例には、神宮の式年遷宮があり、技術の伝承にも一役買っているなどといわれています。2024年からは、紙幣の刷新も発表され、偽造防止の技術以外にも、ユニバーサルデザインへの配慮など、日々進化しています。

余談になりますが、新元号発表のときには、手話の通訳の誤りや、ある局ではワイプ画面が元号の書かれた額縁を覆ってしまうなどのトラブルがありました。これだけ世間から注目されると、情報漏洩に対するリスク管理にも

敏感だったでしょうが、会見を成功させるために必要な事前の情報伝達はどうしたらよいか、今後考えられることでしょう。これは次の改元に向けてということではなく、重要と考えられる会見へのテクニックとして蓄積していくのではないかと思います。また、発表直後の元号入りTシャツの配布やキャンディーや飲料等、新たなマーケティングの取り組みも行われているようです。

QMSには、定期的な監査を活用することで、仕事の質を向上し、継続的改善を図る仕組みが導入されているのは言うまでもありません。1年に一度は見直す機会を設けておられるかもしれません。そうはいっても、次第にマンネリ化してしまうのが避けられないのではないのでしょうか。大学でも、講義アンケートをもとに定期的な見直しなどはしていますが、あらためて講義資料を見直してみますと、手直しをしてみようかと思えるところもみついています。皆さんも、仕事の品質を見直す機会にはしてはいかがでしょうか。

第410回中部
事業所見学会
ルポプライムツリー赤池
(株)セブン&アイ・
クリエイトリンク)

去る、2019年2月27日(水)に、プライムツリー赤池(愛知県日進市)にて「大型商業施設のサービスの質向上」のテーマの下、22名の参加者で行われた。

プライムツリー赤池は、株式会社セブン&アイ・ホールディングスにより、急成長を続ける赤池駅至近に、180店舗の専門店からなるショッピングモールとして2017年11月24日(金)に誕生した。

最初に、施設概要とそのコンセプトについて、次にサービスの質向上の取組みを説明いただいた。その後実際にその現場を見学させていただいた。

まずお客様へのサービスの質向上として、ショッピングモール内施設においてクロークやハンズフリーショッピングのサービス、AIロボットによるインフォメーションサービス、大人の雰囲気のフードラウンジ、ヤングファミリーの集いの場としての大空間、地域、コミュニティの場としてのパーティールームの

提供や図書館と連携した返却BOXの設置などコンセプトに沿った地域のお客様への質の高いサービスの提供に驚かされた。またイトーヨーカドー売場では、食品の品質管理について、特に販売からお客様が消費されるまでの期間にこだわった日付管理が徹底して行われていて大変感銘を受けた。

次に従業員へのサービスの質向上として、ショッピングモールの後方施設では、従業員が休憩の際に自由に使えるマッサージチェア付のリフレッシュルームやパウダールーム、ワーキングスペース、快適な食堂、脱臭・除菌付きエアーシャワーなどが整備され、また店内のテナント向け物流サービスが佐川急便により館内配送の一元管理がされていて、従業員へのサービスの質向上と同時に、徹底した効率化を両立していたいへん参考になった。

全体を通して参加者から非常に多くの質問があり、活発な意見交換が行われ大いなる驚きと気付きを持って帰られたと感じた。

最後にプライムツリー赤池の皆様にはご多忙の中、充実した見学内容と丁寧な説明をご提供いただきました事に、この場を借りて厚く御礼申し上げます。

澤田 昌志(アイシン精機(株))

2019年3月の入会者紹介

2019年3月15日の理事会において、下記の通り正会員10名、準会員10名、職域会員1名、賛助職域会員1名、公共会員1社1口の入会が承認されました。

.....
(正会員10名) ○岩崎 容明 (インターナショナル・レジスター・オブ・サーティフィケート・ジャパン) ○仲 秀琪 (パナソニック) ○内田 裕雄 (富士製作所) ○木村 亮 ○金丸 宏之 (トヨタ自動車九州) ○宮川 勝也 (静幸産業) ○小和田 真純 (エイエスアール)

○富田 恵作 (華為技術日本) ○齊藤 諭 (日本電産サンキョー) ○鬼塚 聖子 (国立療養所宮古南静園)

(準会員10名) ○島村 航平・坂田 周平 (東京理科大学) ○後藤 康太 (名古屋工業大学) ○永峰 拓哉・南茂尚義 (横浜国立大学) ○西岡 桃子・角田 和哉・尾崎 絢海 (東京大学) ○木山 開人・高野 浩充 (早稲田大学)

(職域会員1名) ○岩永 光代 (統計センター)

(賛助職域会員1名)

○荻島 賢一 (コニカミノルタ)

(公共会員1社1口)

○藤田医科大学図書館

.....
名誉会員：23名

正会員：1815名

準会員：66名

職域会員：49名

賛助会員：140社182口

賛助職域会員：7名

公共会員：18口

行事案内

●第415回事業所見学会(東日本・東京)

テーマ：日立グループの革新的な技術を学ぼう
 “あなたを思いやること、心地よくすること”を実現するためにー

日 時：2019年5月24日(金)13：20～16：30

見学先：(株)日立ビルシステム

日立ビルソリューションズラボ

定 員：30名

※同業他社のお申し込みはご遠慮ください。

申込先：本部事務局

詳 細：http://www.jsqc.org/q/news/events/index.html#h310524

●第119回研究発表会(本部)

日 時：2019年5月25日(土)

会 場：日科技連 東高円寺ビル

プログラム：

9：55～10：00 開催挨拶

10：00～11：00 チュートリアルセッションA
 「私が実践した日立オートモティブシステムズ(株)における品質経営
 “品質(信頼)なくして事業なし”の信念のもと、顧客に評価されるグローバル品質の実現を目指し」
 大沼 邦彦氏 (日立オートモティブシステムズ)

11：05～12：05 チュートリアルセッションB
 「東京メトロにおける安全安心文化の醸成ー人財育成を通じてー」
 川上 幸一氏 (東京地下鉄)

13：00～18：20 研究発表会 (43件)

18：30～20：00 情報交換会

詳細・申込：http://www.jsqc.org/q/news/events/index.html#h310525_2

●第121回QCサロン(関西)

テーマ：(株)GSユアサ産業電池生産本部
 におけるITの導入事例

ゲスト：萬矢 修一氏 (GSユアサ)

日 時：2019年6月5日(水)19：00～20：30

会 場：新藤田ビル11階研修室

(日科技連・大阪事務所)

参加費：1,000円 (含軽食・当日払い)

申込先：関西支部事務局

詳 細：http://www.jsqc.org/q/news/events/index.html#h310605

●第416回事業所見学会(東日本・東京)

テーマ：フードサービスの最前線を体験する

日 時：2019年6月11日(火)13：30～16：00

見学先：日本マクドナルド(株)「スタジオM」

定 員：30名

※同業他社のお申し込みはご遠慮ください。

申込先：本部事務局

詳 細：http://www.jsqc.org/q/news/events/index.html#h310611

●第135回講演会(関西)

テーマ：モノづくり事業におけるAI・IoT技術の活用と将来展望

日 時：2019年6月14日(金)13：05～17：00

会 場：大阪大学中之島センター10階

佐治敬三メモリアルホール

プログラム：

講演1「製造業におけるデータサイエンスの役割」

竹村 彰通氏 (滋賀大学)

講演2「機械学習がモノづくりにもたらす変革あるいは原点回帰」

伊地知 晋平氏 (Data Robot Japan)

総合質疑

申込先：関西支部事務局

詳細・申込：http://www.jsqc.org/q/news/events/index.html#h310614

●第20回「安全・安心のための管理技術と社会環境」ワークショップ

テーマ：安全に寄与する組織文化の核心とハリーダーシップ・マネジメントの視点からー

日 時：2019年6月21日(金)13：00～17：30

会 場：筑波大学 東京キャンパス文京校舎

定 員：100名

参加費：2,000円 ※当日払い

プログラム：

「事業者における安全に寄与する組織文化の醸成に向けた実践」

古濱 寛氏 (東京電力)

「新検査制度における安全文化ガイド」

瀧田 雅美氏 (原子力規制庁)

「安全に寄与する組織文化のアセスメント」

越前 正浩氏 (JANSI)

パネルディスカッション

コーディネーター：

中條 武志氏 (中央大学)

教員公募

早稲田大学大学院 創造理工学研究科 経営デザイン専攻 教員公募

募集人員 教授(任期付)または准教授(任期付)2名

所 属 創造理工学研究科 経営デザイン専攻

教育・研究領域 ・下記①～⑤の経営デザイン分野の領域のいずれかで教育・研究ができること。

・実務経験を持つ方、あるいは実務への理解・関心が強い方、また、IEベースでの思考や、改善活動などに理解がある方が望ましい。

①マーケット・顧客開発、②製品・サービス企画・開発、③サプライチェーンマネジメント/ロジスティクスマネジメント、④生産マネジメント(調達・製造・販売)、⑤事業経営

採用予定 2020年4月1日

応募締切 2019年6月14日(金)17時(日本時間)(必着)

詳 細 http://www.bdm.waseda.ac.jp/pdf/koubo19.pdf

パネリスト:

越前 正浩氏 (JANSI)
古濱 寛氏氏 (東京電力)
大家 知子氏 (関西電力)
小松原 明哲氏 (早稲田大学)
木村 浩氏 (パブリック・アウトリーチ)

詳細・申込: <http://www.jsqc.org/q/news/events/index.html#h310621>

●第411回事業所見学会 (関西)

テーマ: (株)川島織物セルコンにおける伝統技術継承とモノづくりの取り組み

日時: 2019年6月25日(火)13:30~16:45

見学先: (株)川島織物セルコン 市原事業所

定員: 30名

申込先: 関西支部事務局

詳細: <http://www.jsqc.org/q/news/events/index.html#h310625>

●第112回クオリティトーク (東日本)

テーマ: 相関とは違うのだよ! 相関とは!
by 因果関係

ゲスト: 黒木 学氏 (横浜国立大学)

日時: 2019年6月27日(木)18:30~20:50

会場: 日科技連 東高円寺ビル

定員: 30名

申込先: 本部事務局

詳細: <http://www.jsqc.org/q/news/events/index.html#h310627>

●第417回事業所見学会 (西日本・山口)

日時: 2019年7月2日(火)13:15~16:30

見学先: (株)日立製作所 笠戸事業所

定員: 10名

※同業他社のお申し込みはご遠慮ください。

申込先: 本部事務局

詳細: 準備中

●JSQC規格「方針管理の指針」講習会 (西日本・広島)

日時: 2019年7月3日(水)午後

会場: 広島工業大学 広島校舎

定員: 30名

講師: 村川 賢司氏 (村川技術士事務所)

申込締切: 2019年6月26日(水)

申込先: 本部事務局

詳細: 準備中

●第138回講演会 (東日本)

テーマ: これならできる! 未然防止型QCストーリー ~「起こりそうな問題」をこうして事前に防ぐ~

日時: 2019年7月16日(火)13:25~17:00

会場: 日科技連 東高円寺ビル地下1階講堂

定員: 100名

プログラム:

講演 未然防止型QCストーリー

中條 武志氏 (中央大学)

事例発表 QCサークル3件

パネル討論

中條 武志氏 (中央大学)

須藤 ゆかり氏 (コーセーインダストリーズ)

丸山 将範氏 (アクシアル リテイリング)

出口 淳一氏 (QCサークル関東支部幹事長/セイケエブソン)

白石 繁馬氏 (QCサークル群馬地区指導員/クオリティリサーチ)

申込締切: 2019年7月10日(水)

詳細・申込: <http://www.jsqc.org/q/news/events/index.html#h310716>

●第113回クオリティトーク (東日本)

テーマ: ものづくりのIT化とIoT化

一皆さまの組織ではどのようにIT化とIoT化に取り組んでいますかー

ゲスト: 古川 慈之氏 (産業技術総合研究所)

日時: 2019年7月31日(水)18:30~20:50

会場: 日科技連 東高円寺ビル 3階A研修室

定員: 30名

申込先: 本部事務局

詳細: <http://www.jsqc.org/q/news/events/index.html#h310731>

●第120回研究発表会 (中部) 発表募集

日時: 2019年8月28日(水)

会場: 名古屋工業大学

申込締切: 発表申込締切: 5月31日(金)

予稿原稿締切: 7月19日(金)必着

参加申込締切: 8月21日(水)

申込先: 中部支部事務局

詳細: <http://www.jsqc.org/q/news/events/index.html#h310828>

●第418回事業所見学会 (東日本・宮城)

テーマ: 私たちの目標...最高の品質と技術
お客様に住宅を提供するプロセスを学ぶ

日時: 2019年9月5日(木)13:30~16:30

見学先: 積水ハウス(株) 東北工場

定員: 30名

※同業他社のお申し込みはご遠慮ください。

申込先: 本部事務局

詳細: <http://www.jsqc.org/q/news/events/index.html#h310905>

●JSQC規格「方針管理の指針」講習会 (東日本・仙台)

日時: 2019年9月6日(金)午後

会場: 仙台市内

定員: 30名

講師: 村川 賢司氏 (村川技術士事務所)

申込締切: 2019年8月30日(金)

申込先: 本部事務局

詳細: 準備中

●第121回研究発表会 (関西) 発表募集

日時: 2019年9月20日(金)

会場: 大阪大学中之島センター

申込締切: 発表申込締切: 7月4日(木)

予稿原稿締切: 8月30日(金)必着

申込先: 関西支部事務局

詳細: <http://www.jsqc.org/q/news/events/index.html#h310920>

行事申込先

JSQCホームページ: www.jsqc.org/

本部: TEL 03-5378-1506

FAX 03-5378-1507

E-mail: apply@jsqc.org

中部支部: TEL 052-221-8318

FAX 052-203-4806

E-mail: nagoya51@jsa.or.jp

関西支部: TEL 06-6341-4627

FAX 06-6341-4615

E-mail: kansai@jsqc.org

新規研究会を受け付けます

研究開発委員会では、本年度に設置する新規公募研究会の申請を受け付けます。奮って申請してください。特に、若手会員を主査とする研究会を歓迎いたします。

研究期間: 2019年10月~2020年9月 (1年間)

申請方法: 「新規研究会設置申請書」(様式204-1)をホームページよりダウンロードし、ご記入の上、郵送で本部事務局宛にお送りください。
http://www.jsqc.org/ja/oshirase/kenkyuukai_shinki.html

申込締切: 2019年7月1日(月)必着

研究会の申請と運営:

○研究会の申請にあたり、申請者は共同研究者(学界・産業界)を5~10人位事前に働きかけて集め、申請書に記入する。理事会承認後JSQCニュースでメンバーを公募する。

○研究目的と年間の研究活動計画を作成する。

○1研究会のメンバーは20人までとする。

○会場は原則として日本科学技術連盟東高円寺ビル会議室を利用する。

○時間は18時~20時とし、食事を支給する。ただし、会場の都合がつけば午後でも可とする。

○研究会運営費は一人1回当たり1,150円(内訳: 通信費・資料代・食事代)。ただし、年間開催数は11回を限度とする。